

浜田市長の支持者ら逮捕 不正くり返さぬ決意で

真相解明を

広域議会でえんど市議が質す

別府速見広域組合の定例議会が2月19日に開催されました。

藤ヶ谷清掃センターが運転管理業務を委託している別府環境エンジニアリングの社長や浜田博市長（広域事務組合管理者）の支持者ら7人が逮捕された事件について、浜田管理者は議会の冒頭に陳謝しました。

浜田管理者は業者の言いなり

猿渡（えんど）久子市議は「3年前の時点でも指摘したが、藤ヶ谷清掃センターの運転を別府環境に委託した過程がおかしい。承継は正しかったと思っているのか。別府環境でなければ運転できないと言ってきたが、新年度は別府環境には委託しないとゆうなら、その時も他でできたのでは。しっかり調査もせず業者の言いなりだ。水永容疑者が市長の支持者だから配慮したのではないか」と厳しく質しました。

浜田博管理者は「やむを得ない苦渋の選択だった。責任は十分感じている。支持者だから配慮したなどということはない」などと答弁しました。

第三者委員会に 専門家も入れて

水永容疑者に年間の委託料1億6000万円の22・5%、3年間で9000万円を超える税金が流れていた疑いがあります。

えんど市議は「大変な問題だ。二度と不正を許さないよう、なぜ不正がまかり通ってきたのか、市民の税金がどう流れているのか、明らかにするため、第三者委員会をつくり専門家の力も借りて調査すべきだ」と主張しました。

浜田博管理者は「それも含めて検討したい。いかなる手段を使っても広域圏事業を正常化しなくてはいけない」と答弁しました。

解雇された従業員の雇用を

また、えんど市議は「3年前に解雇されたベテランの技術者を雇用し、経験を活かしてもらおうべき」と質問。浜田管理者は「その方向で力を借りられるよう協議したい」と、前向きな答弁をしました。



日本共産党 別府市議団
げんきニュース

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
TEL0977-22-6576

No.544
2013. 2. 20.

日本共産党 広域議会で実現に努力

百条調査委員会を否決

19日の別杵速見広域議会で日本共産党は、行政をしつかりチェックするための議会の調査権を行使しようと、「伝家の宝刀」と言われる百条調査委員会を設置する動議を提出しました。

政治責任を追及

えんど久子市議は、「警察の捜査は刑事責任を追及する一方、議会には政治責任を追及する。目的が違い、警察に任せればいいというものではない。百条調査委員会で議決すれば、

捜査中のものでも関係者に証言を求めることも関係書類を提出させることもできる。議会は百条調査委員会で徹底調査すべき」と主張しました。

議会は責任放棄

杵築の日本共産党議員加来たかしさんが動議を提出。100条調査委員会を設置して議会としても徹底的に調査を、とがんばりました。ところが、5人しか賛成がなく否決されてしまいました。傍

聴席からは驚き声が上がりました。この否決は、行政を批判し監視する機関としての議会の責任放棄であり、自殺行為ともいえるものではないでしょうか。

百条設置の動議に対する態度

反対

- ・ 江藤勝彦 (別府・勝政会)
- ・ 三ヶ尻正友 (別府・自民党)
- ・ 吉富英三郎 (別府・自民党)
- ・ 市原隆生 (別府・公明党)
- ・ 松川章三 (別府・自民党)
- ・ 荒金卓雄 (別府・公明党)
- ・ 加藤信康 (別府・市民クラブ)
- ・ 野上泰生 (別府・自民党)
- ・ 森 大輔 (別府・市民クラブ)

杵築市・日出町選出議員含め 計18名

賛成

- ・ えんど久子 (別府・共産党)
- ・ 佐藤たかのぶ (日出・共産党)
- ・ 加来たかし (杵築・共産党)
- ・ 泉 武弘 (別府・行政改革クラブ)
- ・ 手束貴裕 (別府・創政会)

以上 5名

永井正議長は採決に加わっていません。市議の半数が2年交代で広域議員となります。

日本共産党市議団のHPや、えんど久子のHP「はっぴーえんどどっとねっと」をぜひご覧下さい。